



知って納得！

# 国民健康保険

■問い合わせ先：  
健康長寿課 健康増進グループ  
Tel 472-1111 (内線 252)

## 交通事故や他人（第三者）の行為が原因で治療が必要となったときは届出が必要です

交通事故に遭い、マイナ保険証などを使って医療機関を受診するときは、市の国保担当の窓口に届出をすることが法令で義務付けられています。今回は Q & A 方式で皆さんにお知らせします。

**Q 1 なぜ交通事故などに遭ったら、国保担当の窓口に届出が必要があるの？**

**A 1** マイナ保険証などを使って治療を受けると、かかった医療費のうち、窓口でお支払いいただく一部負担金以外の医療費（保険給付分）は、医療機関から市の国保へ請求がくることになります。

交通事故などによる治療費は、被害者に過失がない限り加害者が全額負担することが原則ですので、その場合は、国保が立て替えた治療費を加害者に請求するために届出書が必要になります。

**Q 2 どのような場合に届出が必要なの？**

**A 2** 次の行為に該当するときは必ず届出が必要です。

- ・交通事故（自損事故含む）
- ・暴力行為（ケンカなど）
- ・他人の飼い犬に咬まれた場合など



国民健康保険の医療費は、皆さんの国保税から支払われています。

医療費が増え続けると、国保制度を維持するために、国保税引き上げにもつながりますので、加害者負担が原則の第三者の行為による疾病の治療に保険証などを使うときは、必ず届出をお願いします。

## 資格喪失後の受診は要注意！～不当利得について～

社会保険などへの加入や、市外へ転出された方が、本市の国保の資格がなくなったにもかかわらず、マイナ保険証などを使用して医療機関を受診した場合は、かかった医療費が本市の国保から医療機関などへ一旦支払われることとなります。このため、医療費の一定割合を国保へ返還する手続が必要となりますので、保険証などの使用にはお気を付けてください。

国保の届出は、資格の取得・喪失の日から 14 日以内にする必要があります。

届出が遅れた場合、大きな負担が発生することがありますので、必ず期日内に届出をされますようお願いします。

## 国民健康保険医療費状況(令和6年11月分)

医療費総額	266,862,225 円	医療費1人当たりの負担内訳	
国保加入者数（10月末）	7,153 人	市（国保）負担額	32,353 円 (全体の約 86.7%)
1人当たりの医療費 (医療費総額/国保加入者数)	37,308 円 (前年同月比 9.42% 減)	個人負担額	4,955 円

# エコ通信

■問い合わせ先：  
市民環境課 環境政策グループ  
Tel 472-1111

2月は「猫の適正飼養推進月間」です。猫を飼っている方は猫の習性を理解し、愛情をもつて育て、猫と人間が笑顔で過ごせるような責任ある正しい飼い方をしましょう。

### ● 猫は室内で飼いましょう

放し飼いは、ふん尿などで近隣住民に迷惑をかけることもあります。トラブルの元になりかねません。リラックスできる場所を用意するなど、心理的、肉体的なストレスを与えないよう配慮すれば室内で飼うことが可能です。

### ☆飼い方のポイント☆

【寝床】猫は狭いところが好きです。体がすっぽり入る程度の市販のハウス、または段ボール箱などにタオルなどを敷いてあげましょう。

【トイレ】市販の猫用トイレに猫用砂を入れたものを用意します。猫は汚れたトイレを嫌がりますので、清潔にしておきましょう。

### ● 不妊・去勢をしましよう

不幸な命を増やさないためにも不妊去勢手術をしましょう。また、不妊去勢手術は病気の予防やマーキング行為の減少にもつながります。

不妊・去勢をしましよう

● 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の一部を補助します

飼い主のいない猫が繁殖することを防止するため、市では飼い主のいない猫の不妊去勢手術を行う団体に手術費用の一部を補助しています。詳しくは市民環境課までお問い合わせください。

### ● さくらねことは

飼い主のいない不妊去勢手術済みの猫は、耳の先端をV字型にカットすることで、猫の耳が桜の花びらのように見えることから「さくらねこ」と呼ばれています。V字カットが目印になり、さくらねこが再び捕獲されてしまうことを防ぎます。殺処分される不幸な猫を増やさないため、一代限りの命を全うできるよう見守りましょう。



▲モズ（百舌鳥）のメス

## ◆ 2月は猫の適正飼養推進月間

● 首輪や迷子札、マイクロチップなどを装着しましょう

飼い猫だと分かるように、所有者はつきり示します。連絡先などを書いたものやマイクロチップを装着することにより、迷子になった際でも飼い主の場所へ戻ることができる可能性が高くなります。

## ◆ 生物多様性～モズから学ぶ～

志布志市生物多様性センターから見える桜の小枝に、モズのメスが飛んできました。モズは捕られた獲物を木の枝などに突き刺したり、木の枝股に挟む習性をもっています。この習性を「モズのはやにえ」と呼びます。

モズは昆蟲類を主食にしており、これにより昆蟲の個体数を調節し、生態系のバランスを保つ役割を担っています。生物多様性とは、「いろいろな生き物がいて、それらがつながりあっていること」です。動植物も人も大切にしたいですね。

モズは昆蟲類を主食にしており、これにより昆蟲の個体数を調節し、生態系のバランスを保つ役割を担っています。生物多様性とは、「いろいろな生き物がいて、それらがつながりあっていること」です。動植物も人も大切にしたいですね。